

静岡県立春野高等学校校歌

森 下 龍 雄 作詞
小 山 章 三 作曲

- 1 天（あま）聳（そそ）る赤石の山 重畳（ちょうじょう）と起き伏す極み
悠久の相（すがた）湛（たた）えて 白雲は燦（さん）と輝き
翠巒（すいらん）に靈氣漲（みなぎ）る
ああ此処（ここ）に 鍛えて我等 雄渾（ゆうこん）の精気 養う
- 2 気多峽（けただに）の水上（みなかみ）遙か 京丸の懐（ふところ）深く
滾々（こんこん）と韻（ひび）く真清水 天心の真陽（まひ）照り反し
鮮（あら）たなる生命（いのち）ぞ躍（おど）る
ああ此処（ここ）に 修めて我等 豊かなる心 育てむ
- 3 舟山（ふなやま）に磐根（いわね）いかしき 堂々の白亜（はくあ）の学府
青春の息吹き清らに 玲瓏（れいろう）緑に映（は）えて
凜（りん）りん和叡智（えいち）を放つ
ああ此処（ここ）に 学びて我等 新しき世紀 拓（ひら）かむ